

Fab Lab (ファブラボ) って何だ? 神戸発Healthcare Fab Labを目指して!



ファブラボは、デジタルからアナログまでの多様な工作機械を備えた、**実験的な市民工房のネットワーク**です。個人による自由なものづくりの可能性を並び、「自分たちの使うものを、使う人自身が作る文化」を醸成することを目指しています。

今回は、ファブラボの具体的な活動例を知り、学び、理解し、**神戸発のヘルスケアにフォーカスしたファブラボの開設**を目指した第一歩にしたいと考えています。

■プログラム

(14:00~14:45)

“ファブラボ品川”の活動と市民共創

林 園子 氏

ファブラボ品川 ディレクター、一般社団法人モノづくり×プログラミング for Shinagawa 理事、
一般社団法人 ICT リハビリテーション研究会 代表理事、プログラミングカフェ おとなとこどもと街角プログラミング 運営者

(14:45~15:00)

フューチャーセッション

◇進行

卯津羅 泰生 (健康“生き活き”羅針盤リサーチコンプレックス 事業化グループ 連携促進コーディネーター)

◇コアパースン

林 園子 氏

【一般社団法人 ICT リハビリテーション研究会】

近年のものづくりやICT技術の発展は、私たち一人一人が問題に対し、創造的に関わり、表現し、それをシェアすることを容易にしました。私たちはリハビリテーション職種が関係する現場において、その利点をそれぞれが存分に活かした関わりにより、人々の暮らしをより豊かで楽しいものにできるよう、考える場と解決策を提案していきます。ICT/テクノロジー機器のリハビリテーションやケアへの利活用を最適化し、「障害を持つ方・高齢者を含めた全ての市民が、自ら環境や地域を作り、自己実現し、元気になる」を支える活動を行います。

【日時】2018年11月20日(火)

14:00~15:00

【場所】iKAfE (健康“生き活き”羅針盤リサーチコンプレックス 三宮拠点)

兵庫県神戸市中央区雲井通5-3-1

サンパル7階

[JR三ノ宮駅、東口徒歩3分]

【参加費】無料

定員:30名

(注)事前申込制

定員になりしだい締め切らせていただきます。

■主催

健康“生き活き”羅針盤リサーチコンプレックス

■お問い合わせ & お申込み先 ★メールでお願いいたします。

※なお、メールには、御氏名、御所属、御連絡先電話番号を必ずご記入ください。

健康“生き活き”羅針盤リサーチコンプレックス 三宮拠点 卯津羅 (ウツラ)

E-Mail: rc-ikafe-info@ml.riken.jp

